

ふっさ

◇ 昭和54年 4月20日発行

◇ 福生市議会事務局

◇ ☎ 0425-51-1511 (代)



例年になく暖かった冬も終りをつけ、
さわやかな緑の風が、無心にほおばれる
園児たちの足もとを流れる。

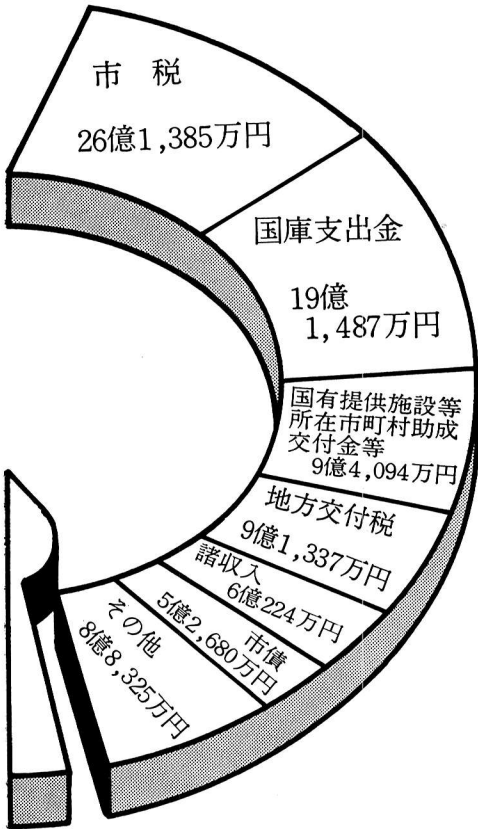
園外保育の昼食会から

— 四月九日市立保育園で —

第1回 定例会

まちをめざして 万円決まる

歳入



統一地方選挙をひかえたこと
の第一回定例会は三月八日か
ら十六日間の会期ではじまりま
した。

この定例会には、五十四年度
の市の一般会計予算や国保高額
療養費貸付制度の新設のための
条例など二十五議案や議員より
出された意見書（八ページに掲
載）と市民より出されていた陳
情などがそれぞれ決まりました。

第一日目

この一年間、市をどういうふ
うに運営していくかという市長

の施政方針演説が行われ、統一
て六人の議員が市政について一
般質問を行いました。

第二日目

市長より出された国保高額療
養費貸付制度や文化財保護条例
などの提案理由の説明をうけ、
それぞれの議案を三つの常任委
員会に付託しました。又五十四
年度予算については、特別委員
会をつくり審査することしま
した。このほかに議員提案の
「昭和五十四年度東京都市算の
適正化に関する意見書」が全員
一致で決まりました。

十二日から十六日に各委員会
で審査された議案の結果が委員
長から報告され、審議が行われ
ました。五十四年度予算は賛成
反対の討論が行われたのち、起
立採決の結果、賛成多数で可決
されました。このほかの文化財
保護条例などもそれぞれ決まり
ました。

また市民より出されていた一
般消費税導入反対要請活動に関
する陳情一件を採択して、今の
議会としては最後の定例会を終
りました。

第三日目

討 論

昭和五十四年度一般会計
予算について討論が行われ
ました。

なおざりにされている

福祉施策の充実



本予算の編成
方針そのものが
今日の不況、イ

ンフレから、市民生活を守ると
いうことを基本にしていな
いといえる。都市施設の充実とい
う面では一定の前進はあるが、
市民が強く望む福祉施策につ
いては全くなおざりにされてい
る。予算の伸び一八・二％に対
し、民生費は一％の伸びに抑
えられ、構成比も昨年度の二一
・四％から、二〇・一％と後退
している。これは財源的にでき
ないのではなく、やる気を持た
ないと指摘せざるを得ない。地
方財政危機の根本原因を明らか
にし、その解決を政府に強く働
きかける観点に立ち、福祉優先
の積極的施策を進めることを要
求し、本予算に反対する。

審 議 日 程	
3月	8日 本会議
	9日 本会議
12日	一般会計予算審
13日	査特別委員会
14日	総務委員会
15日	建設委員会
16日	厚生委員会
20日	議会運営委員会
23日	本会議

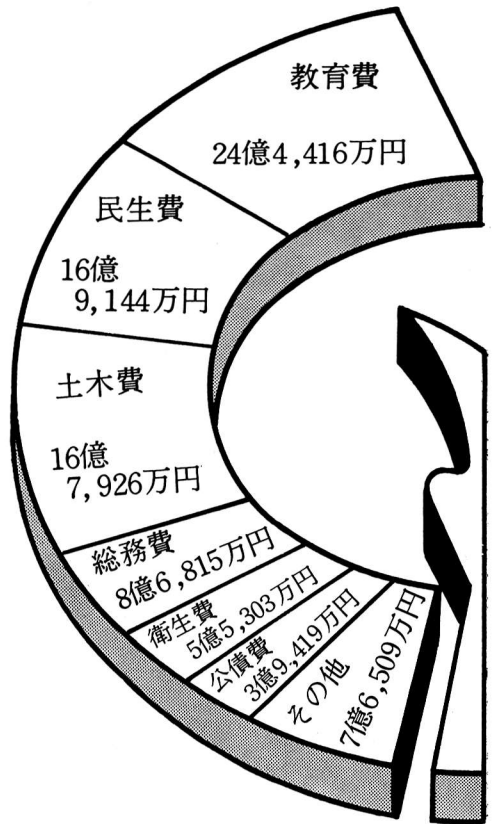
豊かな人間性

魅力ある

54年度
一般会計

83億9,532

歳 出



都は補助金大幅カット

市財政圧迫

特別委員会

長びく不況や都財政の極度の悪化による補助金の大幅なカットと、市財政をとりまく状況はきびしいものがあります。

このような五十四年度に市が税金をどう使ったらいいかということを決めるため、委員二十一人で構成する予算審査特別委員会がつくられ、五十四年度一般会計予算を審査しました。

日、田村市郎委員長、山崎良之助副委員長のもとで、第二中学校体育館の建てかえや、第二小学校のプールをなおす予算などについて質疑を行いました。

最終日の二十三日に反対者と賛成者による討論を行ったのち起立による採決を行った結果、賛成多数で五十四年度の予算は市長提案のとおり可決されました。

歳入

横田基地の固定資産

国の評価で九億七千万

問 横田基地の固定資産を一般市民と同じに課税すると、どのくらいになるのか。

市民の幸せを願った

堅実な予算編成



賛成

東京都財政が極度に逼迫した結果、補助金等の全額カット、あるいは一部削減と、当市の財政運営も極めて厳しい状況におかれている。このような中で組まれた五十四年度予算であるが、市民税を対前年度実績四・一四％アップの二十六億円余りに計上している点、基地交付金等を国の財政計画によるアップ率よりかなり低く抑えている点などを考えあわせると、堅実な予算編成であると評価できる。

又、歳出にあつては、市民待望の図書館、学習等共用施設の建設、熊牛緑地整備の敢行など文化都市としてのシビルミニマム達成に向かつての予算であり、また、福祉関係にあつても、予備費に必要財源を確保し最悪の状況下でも対応できるように、市民生活の安定が配慮されている。真に四万八千市民の幸せを願った予算編成であると断言できる。今後予算執行に当たっては、きめの細かい、市民福祉に徹した行政がなされることを切望し、本予算に賛成する。

答 国の資産価格に百分の一・四をかけた額が約九億七千万円である。五十四年度予算としては九億四千万円を計上している。

問 今後も評価額の引き上げや評価替えを五年から三年に短縮するように運動していきたい。

問 当市にとって基地はある方がいいのか。

答 日本の国を考えると基地があつた方がいいと思うが、当市にはない方がいいと思う。

問 三角バケツの都補助はゼロだが、未設置分はどうするか。

答 五十四年度で熊川地区に五千二百個を設置すると完了するが、都の補助がなくても市負担で設置する。

問 積極的に組んだというが、五十二年度決算や、五十三年度最終補正と比べると、堅実な編成がされていると思われる

がどうか。
答 市税の伸びや、国の地方財政計画等、数字的にみると少しひかえた部分もあると思う。

歳出の伸び一八・二%

一般会計当初予算

歳出

中学校の給食審議

五回も結論でず継続

問 中学校給食審議会のその後の経過について聞きたい。

きているので、これから長い目でみてほしい。
問 赤色回転灯の考えについて聞きたい。

答 五十四年度で五基設置する予定だが、場所については警察側と相談したい。現在十五基あり、七基を修理するが、今後も年次的に設置していきたい。

問 市営住宅の解体工事の戸数と建てかえ計画について、及び建てかえに際して老人ベア

住宅や、身障者用等の福祉住宅を建てる考えはあるか。

答 解体戸数は昨年度の八戸を含め四十七戸となる。一棟三十六戸の三階建てを二棟計画している。一戸当たり面積は六十六平方メートルで六畳二間と四畳半の3DKである。

なお、福祉住宅は現在の計画

にはない。次期計画以降に考えている。
問 ゴミ減量に対し多くの方に協力してもらっているが、ゴミの量はどうか。

答 ゴミ減量が成功して、西多摩衛生組合への持ち込み量も青梅、羽村、瑞穂では前年度より六・八%の増加だが、福生では二%程度の増加である。

問 商工会補助金の西口開発分三百万円の根拠は何か。

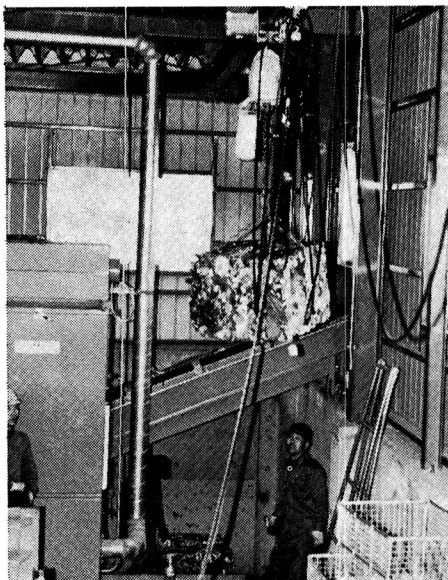
答 西口再開発協議会の発足に対し、調査委託料や講師派遣、その他種々の事務量を勘案し算出している。今後は事業の進みぐあいに応じて、補助金を出していく考えである。

問 市にアメリカシロヒトリの駆除を頼んでも、順番ですぐに来てもらえない。防除員の班編成をふやし防除されたい。

答 公共施設を重点に行っているが、市民の通報があれば優先的に回っているが回り切れない。市民に薬剤や機材を貸し出し防除してもらっている。防除員の班編成の増は努力したい。

問 飲料貯水槽の新築工事の場所を聞きたい。

答 常時湧水している所は、第七小学校横の崖地と、ホテル公園付近しかない。用地買収を検討し、どちらかに決めたい。



圧縮、破砕して再利用する
リサイクルセンター

問 五十三年度における、ボランティア活動の進行状況は。
答 社会福祉協議会の中に運営委員会をつくり、討議し進めていきたい。成果については、ボランティアの方の数が増えているので、これから長い目でみてほしい。

第1回

定例会を

傍聴された方々

(敬称略)

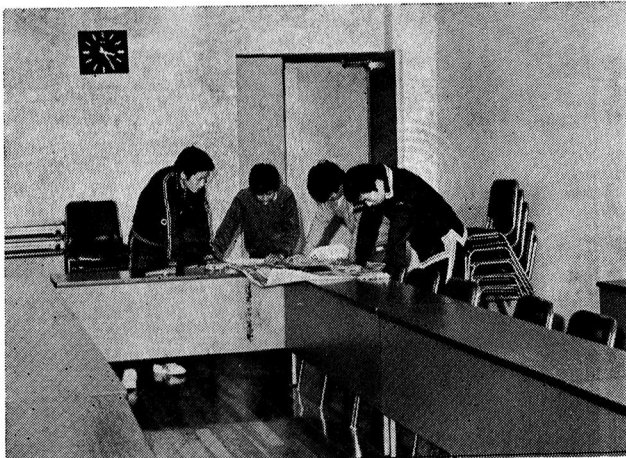


- 伊作 光 廣
- 伊清 一
- 倉楽 一
- 一設



一 般 質 問

第1回定例会では
6人の議員が一般
質問を行いました



児童保育所になる
市立体育館児童室

七小学区内の児童保育

五十四年度中に開設か

質問

①福生団地や、田園地区は児童もふえているが、第七小学校区内には児童保育所がない。市民も学校の近くに設置を望んでいる。市長の考えを聞きたい。

②五十四年度予算で、福祉会館改造調査委託料として百五十万円が計上された。これは福祉作業所をつくることを踏まえての調査なのか。

③将来を担う青少年こそ国の宝であり、ことわざに「一年の計は徳を

植え、十年は木を植え、百年の計をはかるには人を植えなければならぬ」とある。この意味からしても、感受性豊かなこの時代に、大いに視野を広めるため海外に派遣させる考えがあるか。

市長 ①現在の七小体育館の中にある児童室を、若干の改造を加えて使用したいと考えている。教育委員会とも十分協議し、五十四年度中には開設したい。②福祉会館改造委員会をつくって数回検討している。もちろん、福祉作業所も含めた改造計画を専門家にお願している。福祉部長 ②福祉作業所は、なかなかむずかしい問題がある。現在の会館は、都市公園法という基準の中でつくられており増築はできない。障害者の作業所は、便所、エレベーター等専門家によく調査してもらい、福祉団体の意見も入れて、改造の中に取り入れていきたい。

市長 ③青少年の海外派遣は私も全く同感である。大いに見聞を広めてもらいたい。ただ、市も未完成であり、いろいろな事業もやるのが多く市民の納得を得られるかどうか、又、当然、交流ということも考えられるので外国に恥じない市でなくてはならない。この問題は十分留意して考えていきたい。

緊急な場合の保育

児童相談所へ

質問 緊急時における保育所のことだが、保護者が突発的な事故などにより家庭で保育できない場合、一時的にみてる所がないものか聞きたい。

福祉部長 福祉事務所か児童相談所へ連絡すると、調査の結果認定となり、個人で預かる所があれば、費用として一日九百九十円、一ヶ月二万七千円程度

が預かった方へ支給される制度がある。こういった緊急なケースもたまにはあるので、保護者ともよく相談して、問題解決に当たっている。

質問 医療行政のことで聞きたい。昭和五十年七月から開設された休日診療は大変好評で、特に近隣市町村の利用者からも感謝されていると聞く。又、健康センターもでき、市民の健康もますます増進されることであろう。そこで最近夜間診療も実施を望むものが多く、市としてはその考えがあるのか。又、休日診療の都補助金の見とおしはどうか。

市長 夜間診療は福生の医師会だけの問題ではなく、近隣とが上部などとの関連もあり、むしろかしいところである。もちろん市としては、福生医師会の自発的なご好意、ご協力があればいつでも受け入れる準備はある。休日診療の補助金も七月まであり、七月以降も継続補助できるように強力的に要請する。

質問 市では青少年のスポーツ振興に積極的に取り組んでおり、牛浜にできる野球場などそのあらわれである。しかしその反面、陸上競技などできる総合的なグラウンドがない。前回もこのことで質問したが、その後どうなっているのか聞きたい。

企画財政部長 総合グラウンドであるが、現在土地を借りる折衝をしている。予定としては基地周辺の南側になり、宅地として算定できる地積が約四万五千平方メートルある。その中で当面借りる見込みがつきそうな地が約一万八千平方メートル

で、ご指摘の総合グラウンドとなると三万平方メートルは必要である。現在はとりあえず、五十四年度で整地し、自由広場的に利用し、ある程度まとまった土地が借りられた時点で総合グラウンドとして検討したい。

ほぼ満たされた幼児

公立幼稚園つくらない

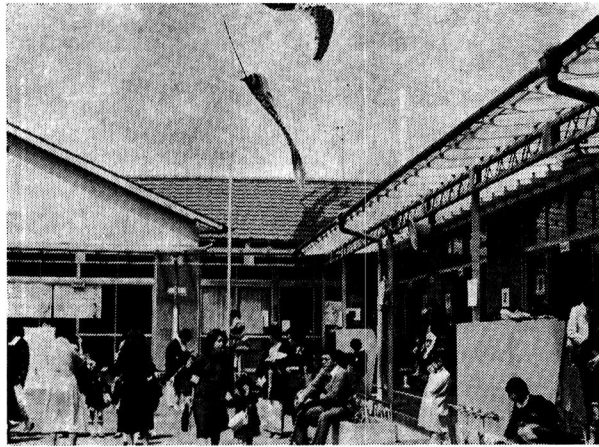
質問 福生市にある幼稚園は

現在五カ所であるが、来年度からは一カ所なくなると聞いている。幼児を持つ親にとっては、大変憂慮すべきことである。市長は、常々教育行政には熱心でその必要性を力説している。そこで聞きたい。

当市の幼稚園は他市に比べ非常に少ない。公立幼稚園をつくる考えがあるか。

市長 たしかに、ご指摘のように幼稚園は少ないが、保育園では他市より多い。現在、幼稚園も保育園も内容的には余り差がない。当市の場合、幼児の収容能力は大体満たしていると思

う。幼稚園は文



コイノポリも元気一杯、私立幼稚園

議会を傍聴しましょう

次の定例会は

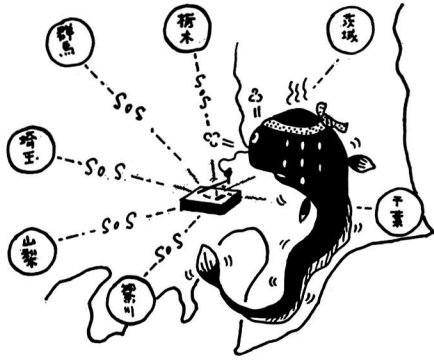
6月に開かれます

議会日誌

- 1月
- 4日 仕事始め
- 7日 全国基地協議会陳情 (10日まで)
- 12日 議会運営委員会、第七回東京都議会議員研修会
- 16日 東京都市収益事業組合議会
- 17日 第一回臨時会、全員協議会
- 19日 議会だより編集会議
- 31日 三多摩上下水協議会 (第三委員会)
- 2月
- 5日 横田基地対策特別委員会
- 6日 三多摩上下水協議会 (第二委員会) 役員会
- 6日 新市九市議長会 (7日まで)
- 8日 西多摩農業共済事務組合議会
- 9日 東京都市議会議長会
- 13日 全員協議会
- 14日 西多摩衛生組合議会視察 (15日まで)
- 19日 三多摩上下水協議会 (第一委員会)
- 21日 三多摩上下水協議会

S O S キ・ユ・ウ・エ・ン・タ・ノ・ム

他県の市との援助協定必要



他県の市との援助協定

防災計画で体系づくり

質問 市は防災都市化・二次災害対策・防災体制の確立を三本の柱として、防災対策を進めている。災害の発生は日常の市民生活には直接かわりがないので、被害に対する認識が全般的にうすれ、その体制を十分整備されていない。基本対策は当然進められなければならない。
①食糧の備蓄は、農協倉庫に

一カ所であるが、これを分散備蓄する考えはないか。

②各消防団の車庫は、耐震耐火構造ではない。そこで耐火構造にする考えがあるか。

③避難所及び収容施設に掲示板や主要道路に避難順路などの誘導標識を設ける考えがあるか。

④大震災の災害の場合など当市の防災計画に基づく、他県の市町村との援助協定は、現在検討が進められているのか。又具体的な動きを示しているのか。

市長 ①食糧、飲料水だけでなく、無線機、発電機なども貯える大備蓄庫が必要と痛感している。諸外国では防空ごうが備蓄庫になっていると聞く、前向きに取り組んでいきたい。

市民部長 ①災害時には道路など交通不能になるため救済活動はできない。分散して各地域に一カ所ぐらい必要だ。設置場所は、消防車庫に併設したらよ

いと思う。

②備蓄庫との併設を考え、老朽化したものから耐震耐火建築にかえていきたい。

③避難場所の標示を市の小学校全部と市民会館など公共施設十三ヶ所に設置を完了する。五十四年度からは、避難場所へ

いまなお重要な消防団

今後の体形を研究中

質問 当市の消防団も三十数年の長い歴史をもち、日夜、消火活動に大変な努力をしており、敬意を表するものである。そこで、市としては十分な消火活動の目的が達成できるような体制、援助をしているのか。次の点を聞きたい。

①現在の第一分団から、第五分団までの団員数で、活動能力は十分なのか。福生消防署もあるが、分団の増設、又、配置がえなど考えがあるか。

②団員の報酬だが、深夜の出勤の多い特殊性を考えるならば、他の報酬などと比較して基準が低いのではないか。又、報酬の支払いであるが、団長へ委任して払っているというが、末端の団員へは支払いが行われて

誘導できる標示板を逐次設置していく。

④他県の市などへの遠隔援助協定であるが、都は防災計画の中で他県と協定を結んでいるが、市とは結んでないが、再度よく調査し体系をとっていききたい。

市長 ①現在、福生消防署における消火活動は、大きな力を発揮している。しかし、消防団の初期消火は、いまなお重要でありその力は大きい。ご指摘の分団も大正時代以来の割り方で、市も大きくなり、人口の分布も変ってきた。現在、団長を中心として、分団、あるいは分団員の数など組織の研究をしているところであり、これから消防団のあり方など体形を考えていきたい。

市民部長 ②たしかに深夜出勤など特殊性もあるが、他市も同じような手当である。現在のところこの手当でいく。しかし、研究はしてみる。報酬の支払いだが、事務の能率を考え団長に一括して払っている。個々の報酬については、それぞれの分団で運用しているようだ。今後検討していきたい。

3月

23日	(第二委員会)	狭山火葬場組合議会
26日	総務委員会、八高線電	車化促進期成同盟会陳
27日	三多摩上下水協議会	(第三委員会)
1日	議会運営委員会	
2日	三多摩上下水協議会役	員会、東京都市収益事
3日	業組合議会	
3日	青梅・羽村・福生地区	都市下水路組合議会
5日	西多摩農業共済事務組	合議会
8日	第一回定例会(第一日	目)、全員協議会
9日	第一回定例会(第二日	目)、横田基地対策特
12日	別委員会	
12日	昭和五十四年度福生市	一般会計予算審査特別
13日	委員会	
14日	総務委員会	
15日	建設委員会	
16日	厚生委員会	
20日	議会運営委員会	
23日	第一回定例会(第三日	目)、全員協議会
27日	建設委員会、福生伝染	病院組合議会、狭山火
	葬場組合議会、西多摩	衛生組合議会

高齢者事業団の設立

十月目指して都に要請

質問 東京都は財政危機を乗り切るため、五十五年度は従来行ってきた負担金、補助金などの支出金を大幅に削減し、七月までの分割予算としたり、あるいは全額カットなど骨格予算の措置を講じた。これによって当市の財政は約五億円の減となると聞く。

① 予算復活に対し市長会では保育、老人、医療事業など重要事項を基本的な方針と決め、統一的な復活要請活動を展開していくと聞く。しかしある市では学童保育事業の閉鎖の方針が報道されたが、市長会での統一歩調の決定はどうなのか。

② 高齢者事業団の設立は、都の財政状況の中で十月に設立できるのか。又都の補助金が出なくても市独自の財源で発足できるのか。

③ 消防署にかかる経費の消分負担金は都と市の半々で負担することになっているが、都はこの協定を五十三年度履行するのか。もし協定を無視して市負担となれば約一億四千万円の補正を行うのか。

助役 ① 市長会だけでなく都

の市町村議長会、教育委員会連合会なども共同歩調をとって、補助金獲得総決起大会を開くなど削減反対の運動を展開している。又一部の市で学童保育所の閉鎖が報道されたが、これは現在の学童保育所を閉鎖し、三つある児童館に分散して実施するのであり、市長会の約束に反したのではなく、その市の特

殊事情によるものである。
② 高齢者事業団は都の振興財団の出店みたいなものであり、職員などの人事管理は都で一括し一元的に行う関係もあり、市独自ではできず、万一、十月実施が延びても市の独自財源ではできない。予定どおり十月に発足できるように都に要請する。
③ 消防分担金は都と市町村で



折半しているが、市町村では、全額の補助を望んでいる。そこへ今年度の補助金削減問題が起これり、市町村でも非常に態度が硬化している。あくまでも協定は守るよう要請し、五十三年度では補正しない。

東口区画整理事業

五十六年度に完成か

質問 商業都市福生として発

展させるには、駅周辺の整備が最大の急務だと思う。東口区画整理の早期完了、西口再開発などが大きな問題である。
① 福生駅東口区画整理の進捗状況は。

② 駅周辺の

駐車場、自転車置場、公衆便所などは、開発には無視できない。この点についての考えはどうか。特に東口についてはどうか。

③ 市の最大の行事である七夕まつりを東口に対してどう取り組んでいくのか。

市長 ① 東口の区画整理は、仮換地の指定が大体一〇〇%に近づきつつある。建物の移転は、五十四年度で約九〇%完了と予想している。五十六年度には完成させたい。
建設部長 ② 駐車場は財政的な問題もあり、非常にむずかしい。東口での駐車場は、仮換地も指定済みであり、区画整理事業の中で駐車場をとるのは不可能である。自転車置場であるが、西口は、北側二百メートル先の、一三六九番地付近にある。東口は、駅の自由橋北側周辺を置場としたく、地主に要望している。便所は、東口審議会の中で協議課題として取りあげてもらい、なんとか確保したい。
市民部長 ③ 東口の七夕は、区画整理事業の進捗状況を考え合わせて、企画委員会で方針を決めていくと思う。

意見書

市町村を無視した

都予算容認できない

昭和五十四年度東京都予算の適正化に関する意見書

東京都における昭和五十四年度当初予算は、知事の改選を控え、政策的経費は次期知事にゆだねる骨格予算として編成されたが、これによると、市町村への補助額は、昭和五十三年の実績六百七億六千九百万円に比べ、四九・八%減の三百七億四千四百万円削減という、極めて厳しい内容となっている。とりわけ、全額計上を見送られたものは、特定交付金(学校運営費)二十四億五千三百万円、私立幼稚園父兄負担軽減費五十六億五百万円、学童保育クラブ運営費四億六千五百万円など百五十一億九千八百万円にのぼっている。さらに、老人福祉手当、児童育度手当、保育事業など十事業に



54年度で移転90%終える福生駅東口

六五%を占める人件費

職員増の抑制急務

質問 五十四年度の予算書を見ると、税金に占める人件費の割合は、約六五%の数値になっている。このような状況からすると、事務の合理化により、職員を増員を抑制しなければ、財政面に非常に影響を及ぼすのではないかと。市長はどう考えているか。

市長 ご指摘のとおりであ

り、行政需要は年々ふえ、とくに、新しい施設ができる等新規の職員が必要となってくる。今後事務の合理化を図り、事務の委託できるものは委託し、職員増の抑制をしていく。

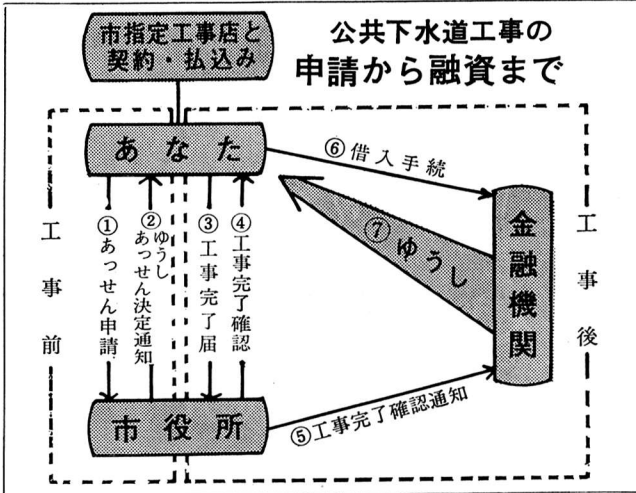
銀行から直接工事店へ

水洗化の融資金検討

質問 供用開始から十カ月たち、市民も改善資金の融資を受けて、順次水洗化へ移行している。しかし、工事完了後、工事

店への支払いが遅れると聞く。又、申請者も金融機関への手続など、融資の決定まで煩わしさがあるようだ。そこで、金融機関から直接工事店へ支払いができるような方法とか、お金の支払いが工事店へわかるような方法ができないのか。

市長 たしかにそれができればよいが、融資を受ける本人との問題もあり、なかなかむずかしい。これから金融機関ともよく協議し、できれば工事店へ直接支払えるよう進めていきたいと思う。



市には保育園が多く

保育ママ制度は考えない

質問 保育

所について聞きたい。

①障害児には、基礎的な知識や技術、判断力、精神力を保育園で身につけさせることが最も重要である。

公立、私立保育園を問わ

ず、市の方針をもち制度化していく考えがあるのか。

②保育ママ

制度は、生後四十三日目から預けられる制度である。同じような制度で無認可保育所もあるが数は少ない。保育ママ制度を、積極的に取り入れる考えはないか。

③給食費については、公立、私立の区別なく、都立保育園にも補助を出すべきではないか。

福祉部長 ①現在も、園の保育が、保育に欠けている障害児と面接し、現状の施設でも保育が可能であると判断した場合



予算はその年度の歳入・歳出のすべてを年間の見通しにたって編成されるべき

ものですが、知事、市長や議員の選挙などの関係で政策的な判断がつきにくいとき、政策的な予算計上をさげ、人件費など必要最小限度の経費だけを計上する予算編成が骨格予算です。

▼このコーナーでは、議会用語の説明やみなさんの知りたいことも載せていきたいと思います。

は、入園させている。

② 保育ママ制度は、他市の状況を見ると、保育園の数が少なく、無認可保育所に頼らざるを得ない所で実施しているようだ。当市は人口からみて、保育園が十二園と多いためか、無認可保育所も利用が少ないので、この制度は余り考えていない。

市長 ③都立保育園の給食費だが、大幅に都へ補助金を出すよう要求している矢先に、市が都へ補助金を出すということは不可能である。

ついでには、通年計上でなく四カ月から八カ月の足切り計上となっている。

政策的、財政的見地から、次期知事の判断にゆだねるとして、一千百億円の財源を留保したとはいえず、市町村の実情を全く無視した一方的予算と言わざるを得ない。これは、「都民サービスに支障を生じないよう慎重に配慮する」と述べている都の予算編成方針に反するのみならず、市町村の行財政を根底から揺るがし、市民生活に直結した事務事業を真つ向から否定するもので、かかる常軌を逸した予算措置は断じて容認することはできない。全額計上が見送られ、あるいは一部計上となった事業は、ほとんどすべてが都の政策に促され発した事業であることを思うにつけ、予算編成に当たっての都の姿勢は理解に苦しむところである。

しかも、予算計上が見送られた各種事業が、今日、市民生活に広く深く定着している事実を都は真剣に直視すべきである。よって都は、市町村との信頼、協力関係をより強固に保持する意味からも速やかに予算内容を再検討し、適正化を図るべきである。

気軽に利用できる

教養施設五月オープン

質問 仮称東部学習等供用施設が、もうすぐ開館できると聞く。市民の寄せる期待は大きい。子供の活用をどのように計画されているのか。

①子供たちが夏休みや冬休みなどに気軽に本を読んだり、勉強ができる学習室は、どのように考えているのか。

②公民館の分館としての役割を果たすためには、人員の配置、又、備品の設置はどのようにしているのか。

教育長 ①学習室であるが、

二階の集会室に予定している。子供や主婦などが自主的に気軽に利用できるよう、机、椅子、黒板などは常時設置し、学習とか集会ができるよう準備する。

②職員二名を置き、本館と連絡調整を図り、講演会、講習会、又、各種の文化教室など計画を立てる。備品は大きなものでは、ピアノ、レコードプレーヤー、映写機、印刷機など気軽に使っていただく。

田園球場の駐車場

近くを折衝中

質問 多くの市民が公園や球場を利用して、健康な体づくり

に励んでいる。非常に喜ばしいことである。しかし、利用者の中には、施設の改善を望む声も多い。

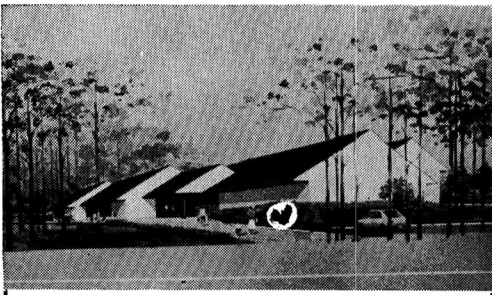
①田園球場の駐車場が遠くてわかりにくい。近くにできないか。

②南公園の野球場にフェンスを設置できないか。

③市内にある公園内に、子供用の鉄棒はあるが大人用はない。つくる考えがあるのか。

教育次長 ①球場近くの駐車場確保は、再三折衝しているがなかなかむずかしい。使用許可書を出すときによく注意し、駐車場の場所の案内板を出し徹底したい。

建設部長 ②フェンスの問題



↑ 図書館完成予想図

図書館

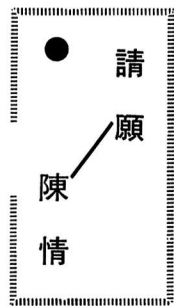
今年中に完成

第一回臨時会

今年はじめの臨時会が、一月十七日に開かれ、一般会計補正予算(第五号)と中央図書館(仮称)の建設工事請負契約が審議され、市長提案のとおり決まりました。この請負契約が決まったことにより、建設工事が本格的に始まり、十二月には第一中学校裏の松林の中に切妻屋根の図書館がおめえします。

だが、堤防敷から二十メートル以内には柵をしてはいけないという基準がある。建設省へ許可されるよう再三折衝しているが、検討中のようなのである。許可が出れば取り付ける。

③市内に約三十カ所の公園があり、そのうち九カ所に子供用の鉄棒がある。従来、大人用の鉄棒は子供に危険があるため設置しなかった。十分検討し、危険が解決できれば設置したい。



◇請願第一号 韓国の自主的平和統一に関する請願書
志茂一三四

朴 載沫氏 他四人
| 昭53・6・13提出 |

◇請願第三号 国鉄貨物取扱駅廃止反対に関する請願書
立川市曙町二一五

石野 昇氏 他二人
| 昭53・9・13提出 |

◇陳情第六号 朝鮮の自主的平和統一運動支援に関する陳情書
本町九八

鄭 清正氏
| 昭53・9・13提出 |

採 択

◇陳情第一号 一般消費税導入反対要請活動に関する陳情書
熊川八八八

村内勇三郎氏他一一三四人
| 昭54・3・9提出 |

継 続

◇請願第四号 自主課税による税負担の不公平是正と税制改革による減税に関する請願書
立川市曙町二一五

石野 昇氏
| 昭51・9・22提出 |

編集後記

編集委員のメンバーもこの号をもって、お別れとなります。次号からは新しい委員が、たよりをお届けします。長い間ありがとうございました。

編集委員一同